

生態系の数

1

2

データなし

図4-3  
抽出基準4. 脆弱性、感受性又は低回復性  
沿岸図(生態系の重なり図)

利用データ	
4b	脆弱性・感受性の高い種・生態系

- ・礁湖 (Lagoon)
- ・湧水生物群集(沿岸のみ)
- ・閉鎖性水域(都市部近郊を除く)

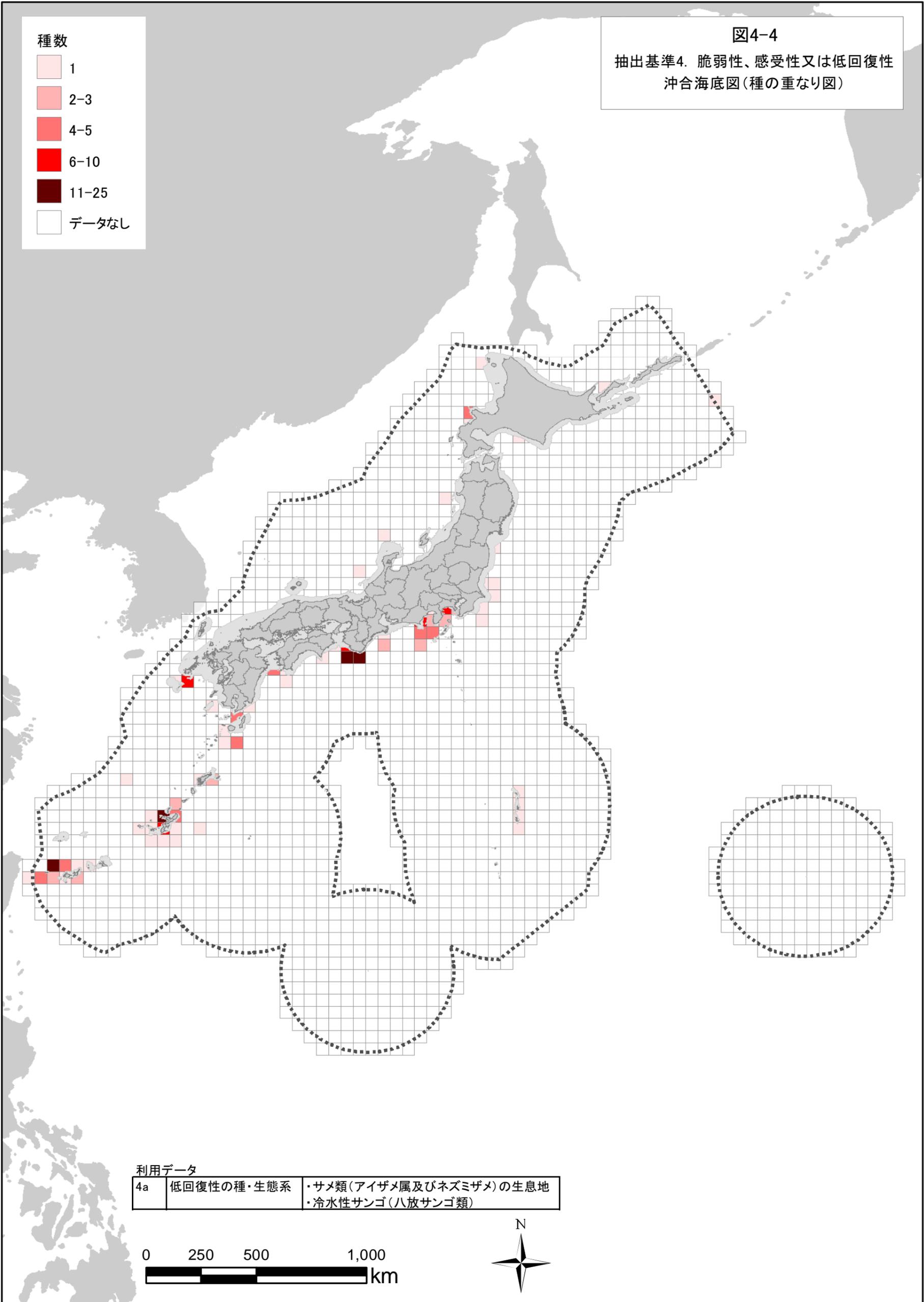
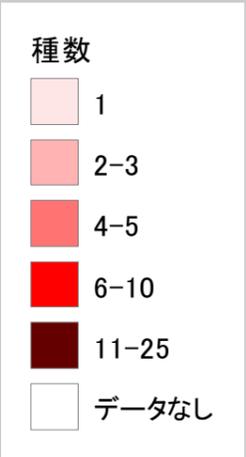
0 250 500 1,000 km



沖ノ鳥島

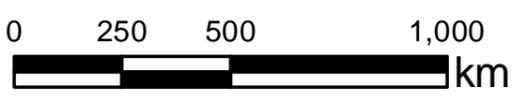
南鳥島

図4-4  
抽出基準4. 脆弱性、感受性又は低回復性  
沖合海底図(種の重なり図)



利用データ

4a	低回復性の種・生態系	・サメ類(アイザメ属及びネズミザメ)の生息地 ・冷水性サンゴ(八放サンゴ類)
----	------------	---



選択回数

20-52

53-57

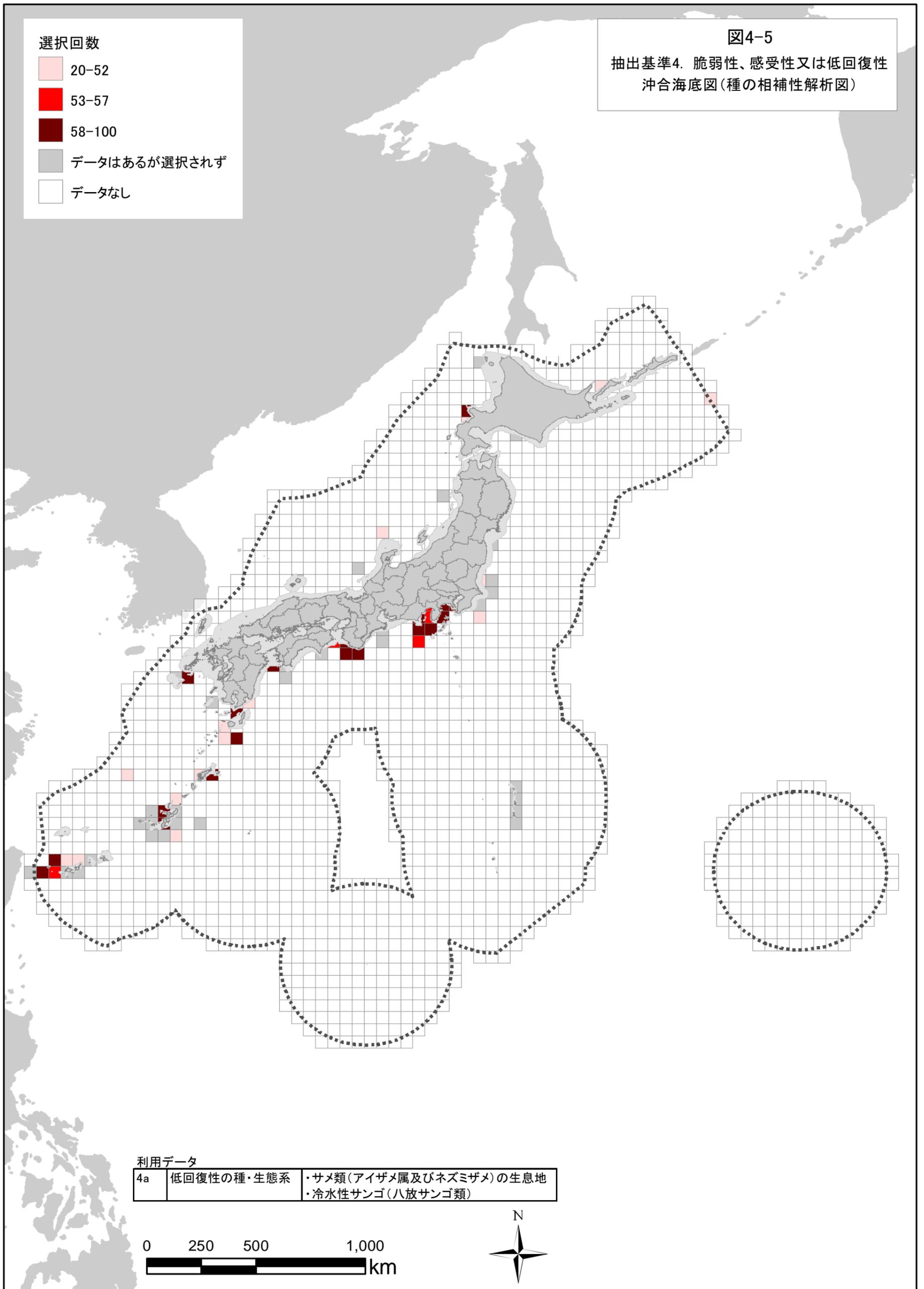
58-100

データはあるが選択されず

データなし

図4-5

抽出基準4. 脆弱性、感受性又は低回復性  
沖合海底図(種の相補性解析図)



利用データ

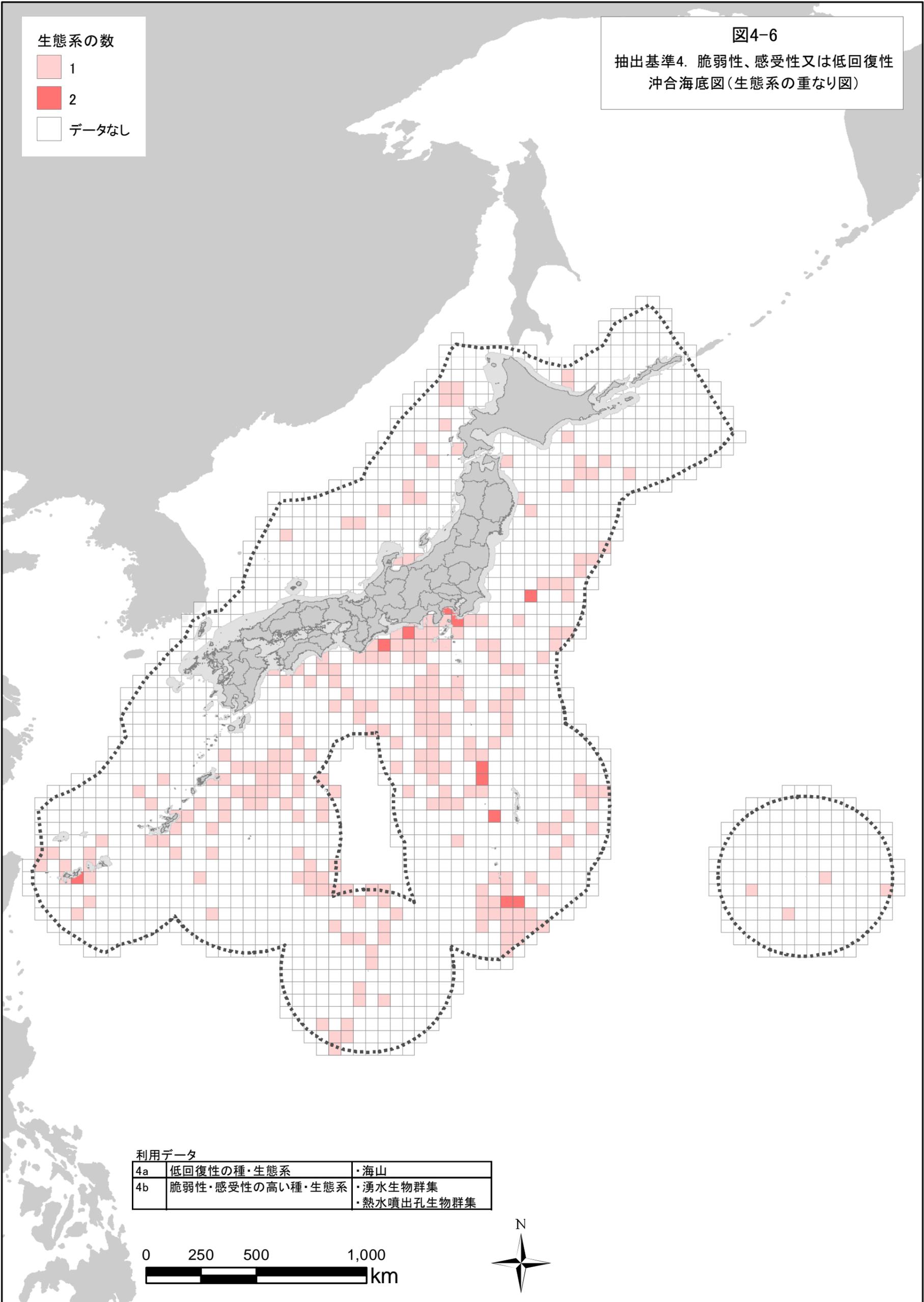
4a	低回復性の種・生態系	・サメ類(アイザメ属及びネズミザメ)の生息地 ・冷水性サンゴ(八放サンゴ類)
----	------------	---

0 250 500 1,000 km



図4-6  
抽出基準4. 脆弱性、感受性又は低回復性  
沖合海底図(生態系の重なり図)

生態系の数  
 1  
 2  
 データなし

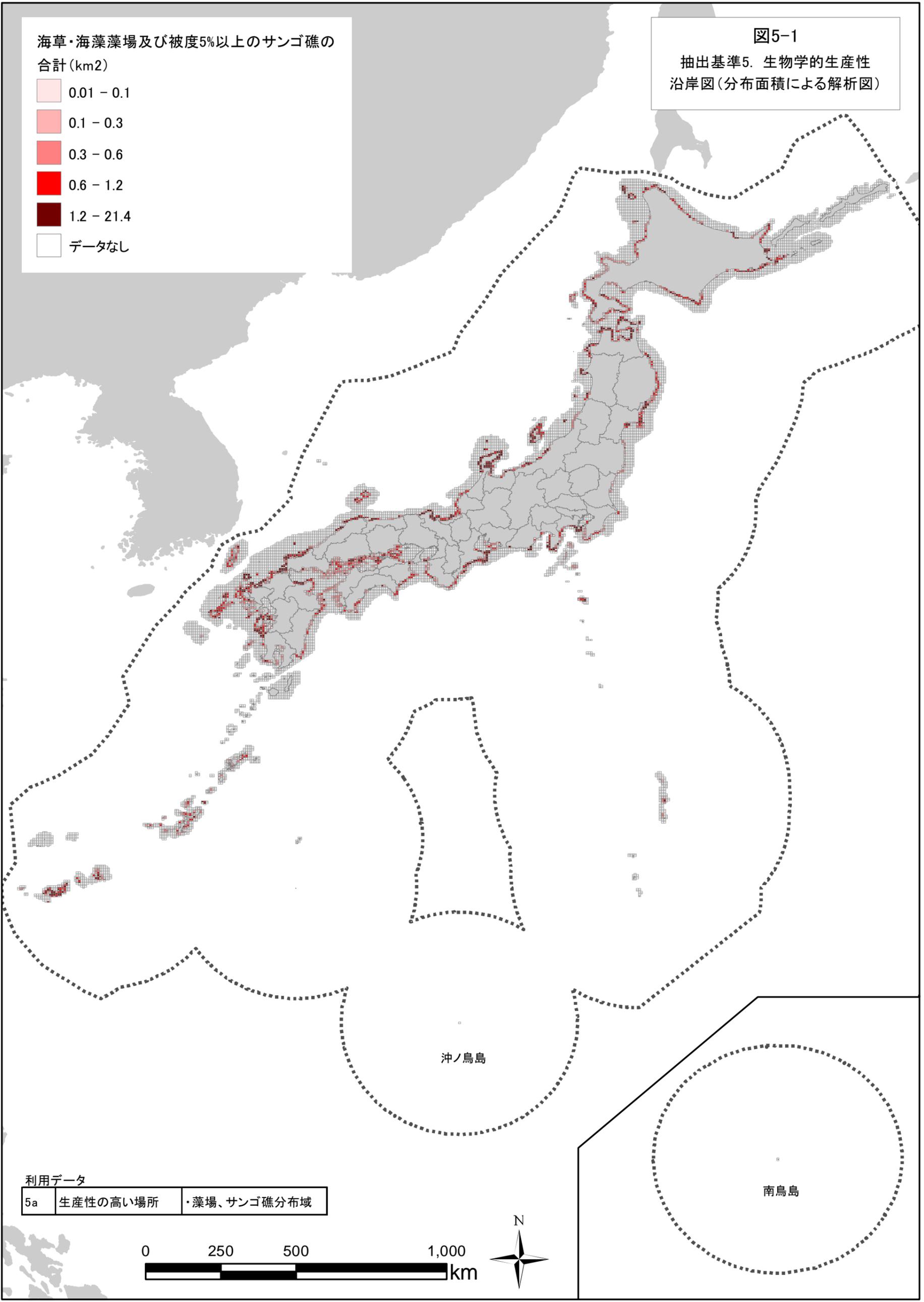


利用データ

4a	低回復性の種・生態系	・海山
4b	脆弱性・感受性の高い種・生態系	・湧水生物群集 ・熱水噴出孔生物群集

0 250 500 1,000 km





クロロフィルa濃度(mg/m<sup>3</sup>)

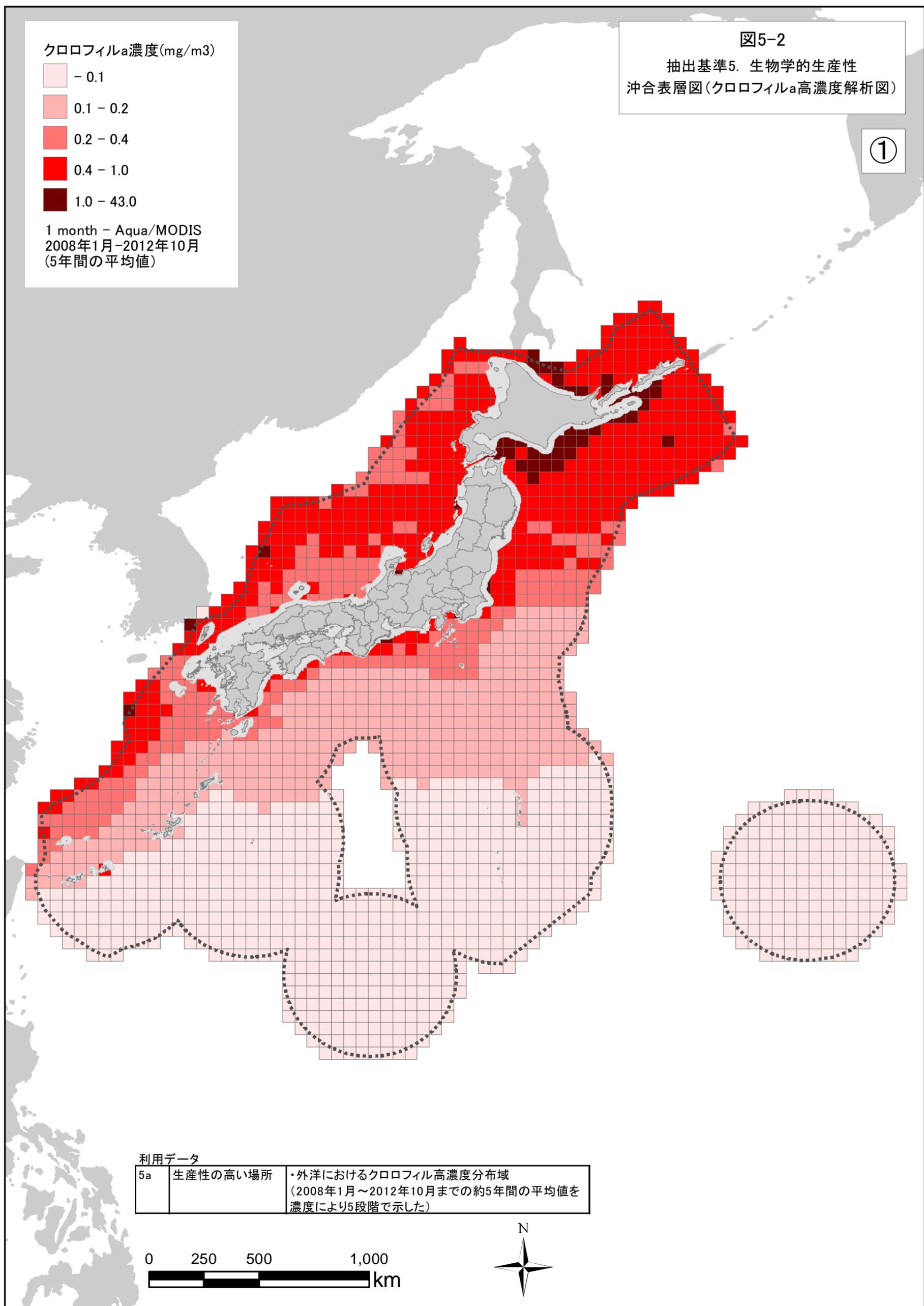
- 0.1
- 0.1 - 0.2
- 0.2 - 0.4
- 0.4 - 1.0
- 1.0 - 43.0

1 month - Aqua/MODIS  
2008年1月-2012年10月  
(5年間の平均値)

図5-2

抽出基準5. 生物学的生産性  
沖合表層図(クロロフィルa高濃度解析図)

①



利用データ

5a	生産性の高い場所	・外洋におけるクロロフィル高濃度分布域 (2008年1月~2012年10月までの約5年間の平均値を濃度により5段階で示した)
----	----------	---

クロロフィルa濃度(mg/m3)

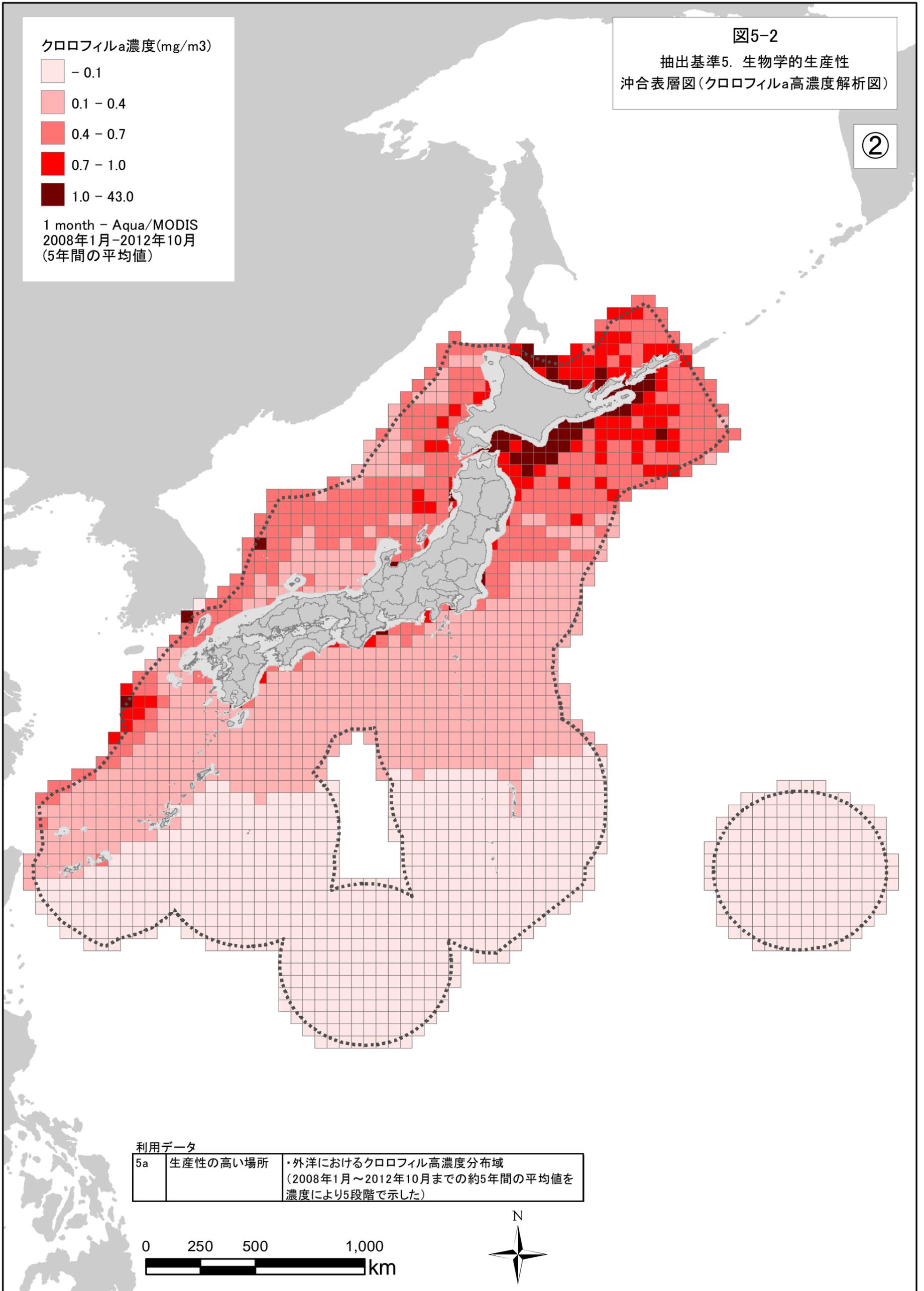
- 0.1
- 0.1 - 0.4
- 0.4 - 0.7
- 0.7 - 1.0
- 1.0 - 43.0

1 month - Aqua/MODIS  
2008年1月-2012年10月  
(5年間の平均値)

図5-2

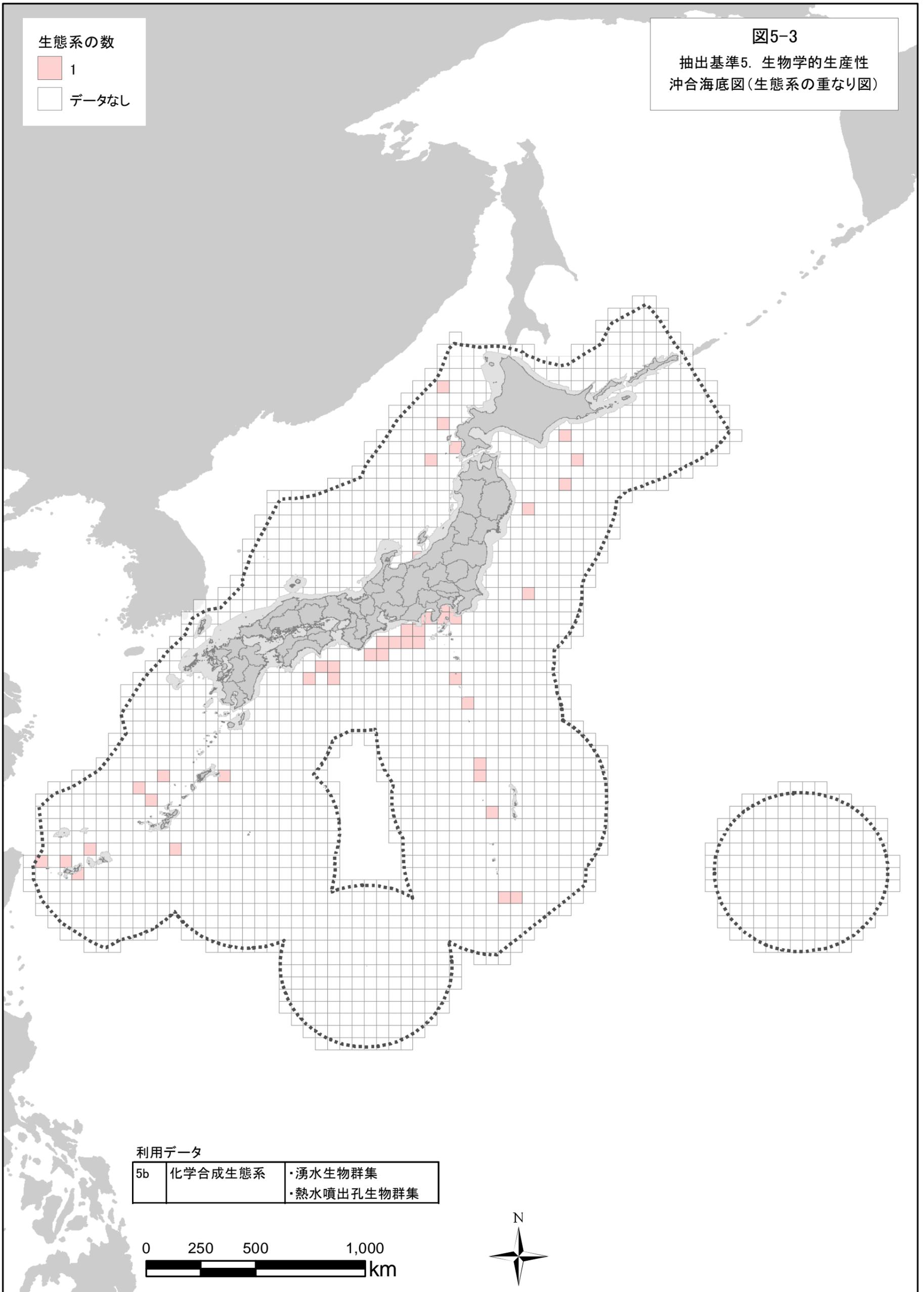
抽出基準5. 生物学的生産性  
沖合表層図(クロロフィルa高濃度解析図)

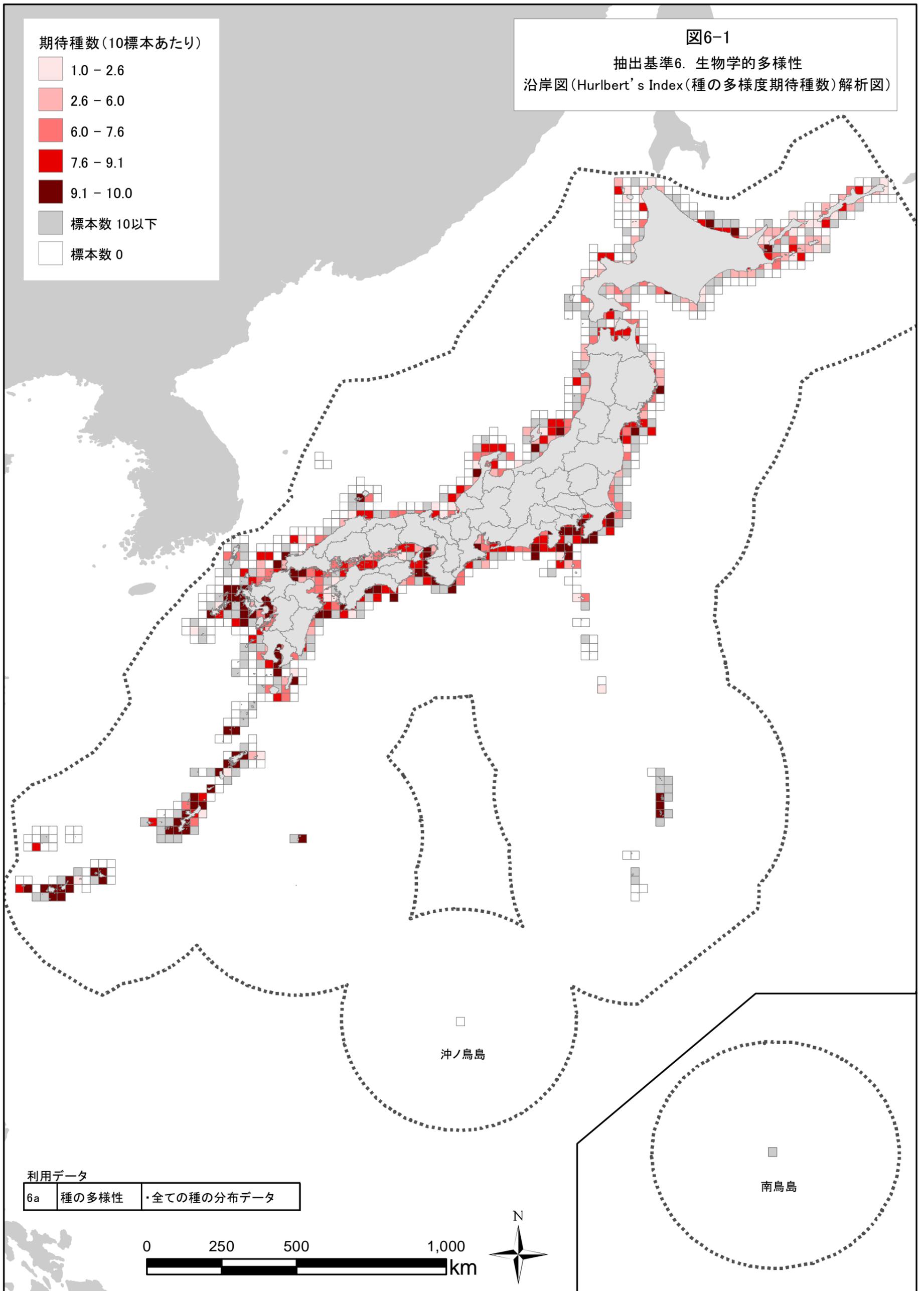
②



利用データ

5a	生産性の高い場所	・外洋におけるクロロフィル高濃度分布域 (2008年1月~2012年10月までの約5年間の平均値を 濃度により5段階で示した)
----	----------	---





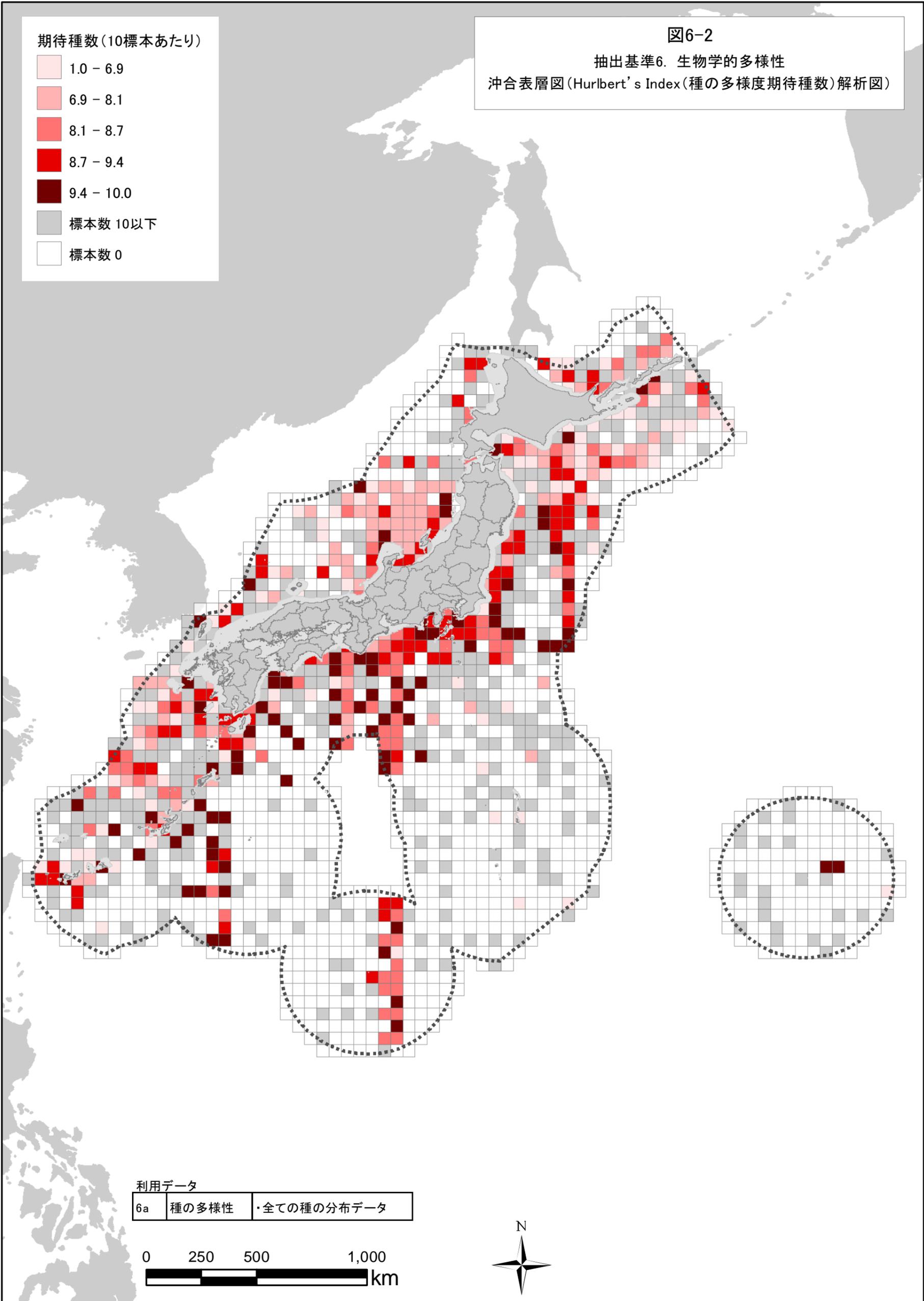


図6-2  
抽出基準6. 生物学的多様性  
沖合表層図(Hurlbert's Index(種の多様度期待種数)解析図)

期待種数(10標本あたり)

- 1.0 - 6.9
- 6.9 - 8.1
- 8.1 - 8.7
- 8.7 - 9.4
- 9.4 - 10.0
- 標本数 10以下
- 標本数 0

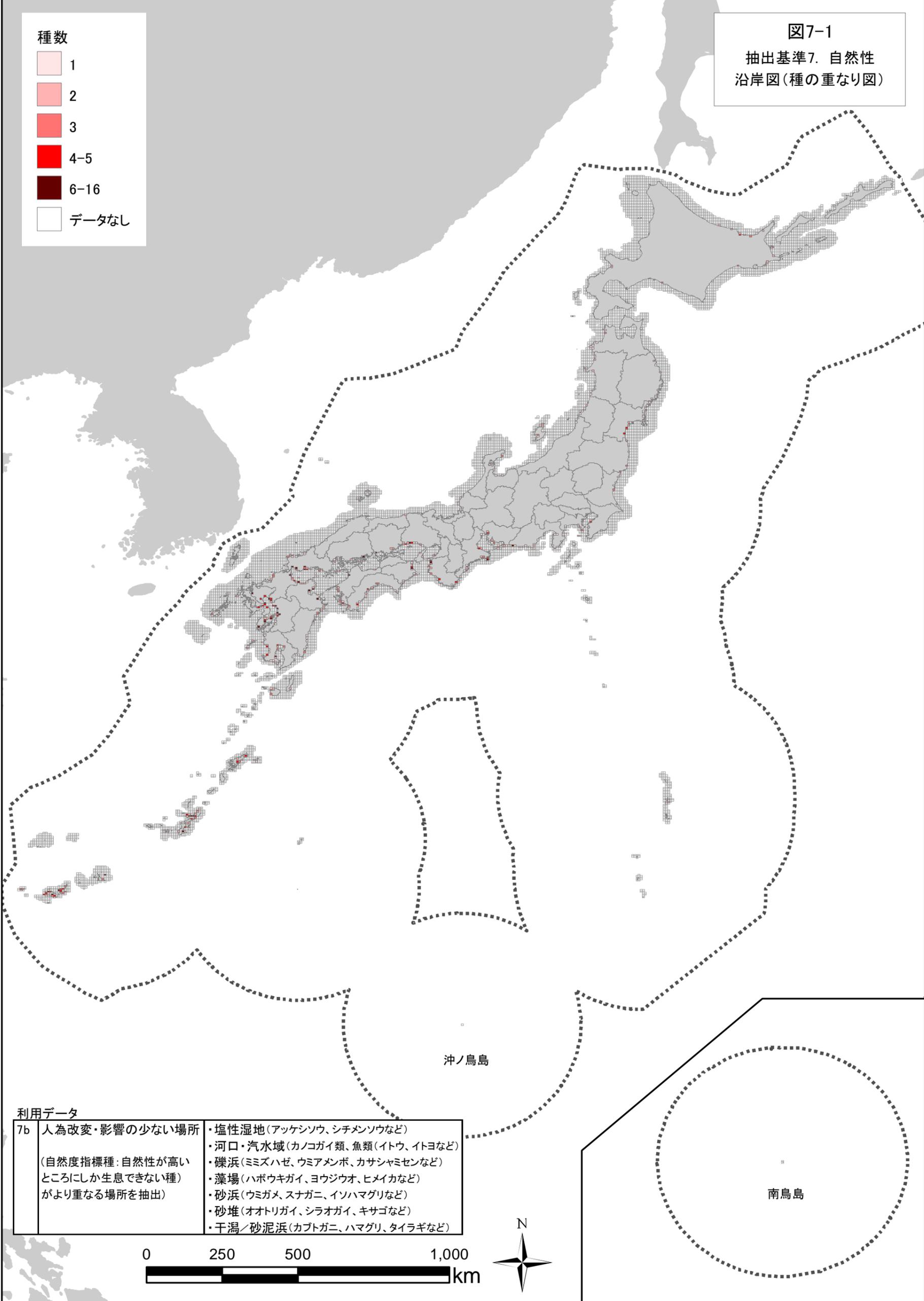
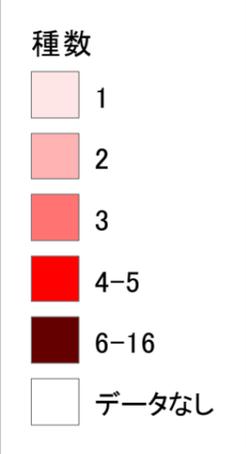
利用データ

6a	種の多様性	・全ての種の分布データ
----	-------	-------------

0 250 500 1,000 km



図7-1  
抽出基準7. 自然性  
沿岸図(種の重なり図)



利用データ

7b	人為改変・影響の少ない場所 (自然度指標種: 自然性が高い ところにしか生息できない種 がより重なる場所を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塩性湿地(アッケシソウ、シチメンソウなど)</li> <li>・河口・汽水域(カノコガイ類、魚類(イトウ、イトヨなど)</li> <li>・礫浜(ミズハゼ、ウミアメンボ、カサシヤミセンなど)</li> <li>・藻場(ハボウキガイ、ヨウジウオ、ヒメイカなど)</li> <li>・砂浜(ウミガメ、スナガニ、イソハマグリなど)</li> <li>・砂堆(オオトリガイ、シラオガイ、キサゴなど)</li> <li>・干潟/砂泥浜(カブトガニ、ハマグリ、タイラギなど)</li> </ul>
----	---	--

沖ノ鳥島

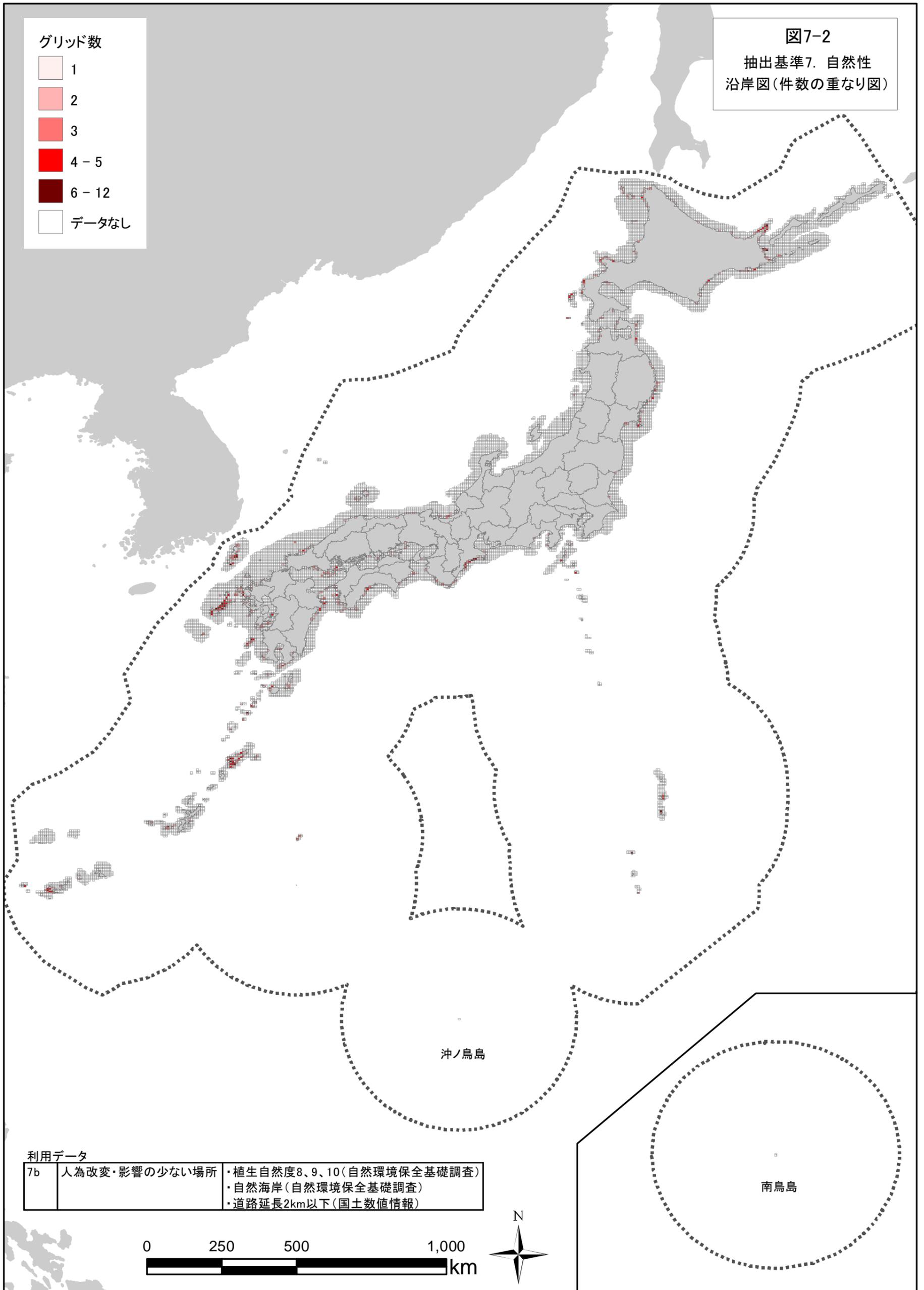
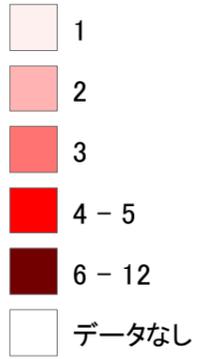
南鳥島



図7-2

抽出基準7. 自然性  
沿岸図(件数の重なり図)

グリッド数



利用データ

7b	人為改変・影響の少ない場所	・植生自然度8、9、10(自然環境保全基礎調査) ・自然海岸(自然環境保全基礎調査) ・道路延長2km以下(国土数値情報)
----	---------------	---

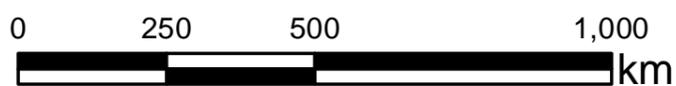
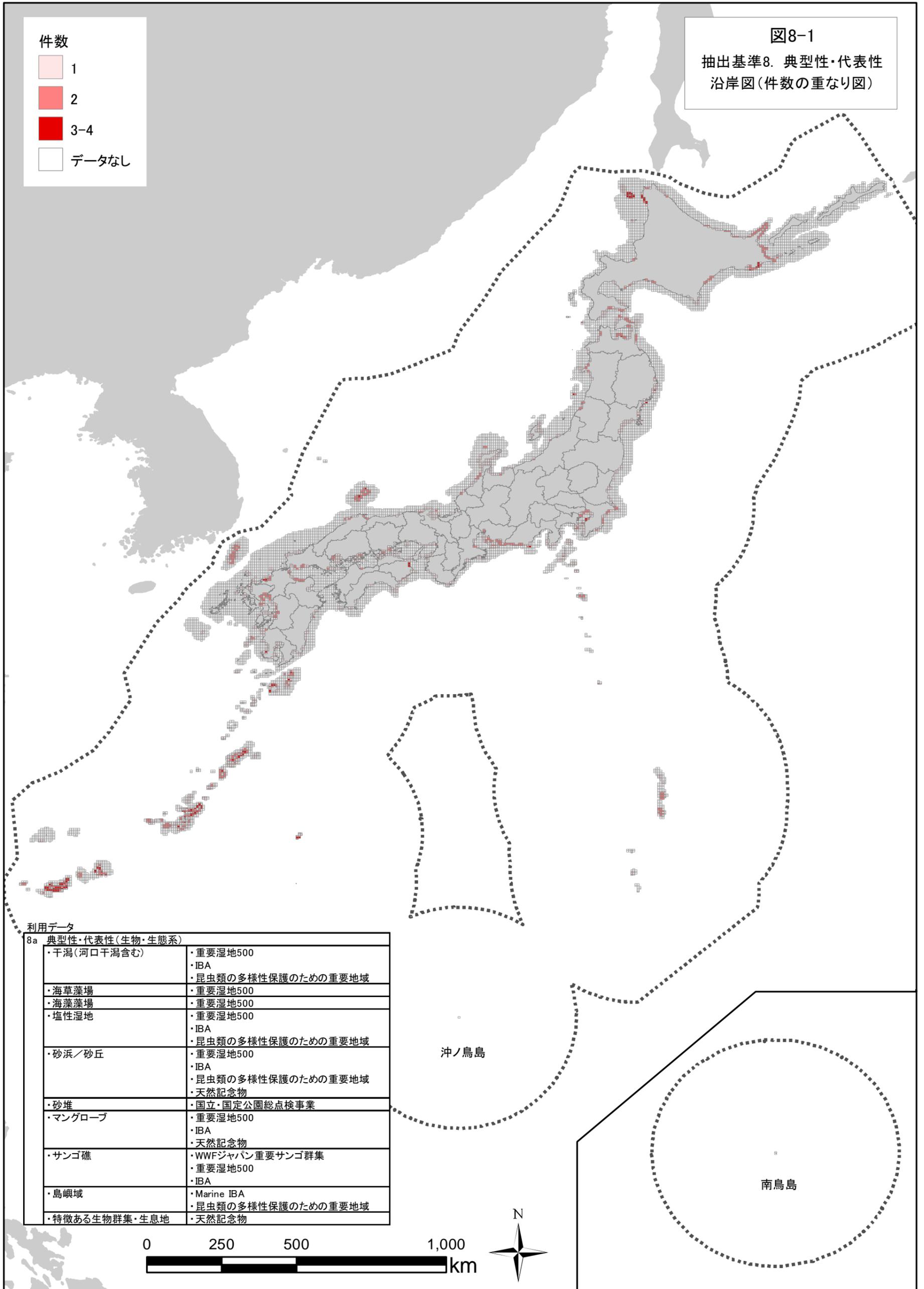
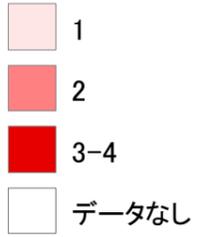


図8-1

抽出基準8. 典型性・代表性  
沿岸図(件数の重なり図)

件数



利用データ

8a 典型性・代表性(生物・生態系)

・干潟(河口干潟含む)	・重要湿地500 ・IBA ・昆虫類の多様性保護のための重要地域
・海草藻場	・重要湿地500
・海藻藻場	・重要湿地500
・塩性湿地	・重要湿地500 ・IBA ・昆虫類の多様性保護のための重要地域
・砂浜/砂丘	・重要湿地500 ・IBA ・昆虫類の多様性保護のための重要地域 ・天然記念物
・砂堆	・国立・国定公園総点検事業
・マングローブ	・重要湿地500 ・IBA ・天然記念物
・サンゴ礁	・WWFジャパン重要サンゴ群集 ・重要湿地500 ・IBA
・島嶼域	・Marine IBA ・昆虫類の多様性保護のための重要地域
・特徴ある生物群集・生息地	・天然記念物

沖ノ鳥島

南鳥島



図8-2

抽出基準8. 典型性・代表性  
 沖合表層図(件数の重なり図)

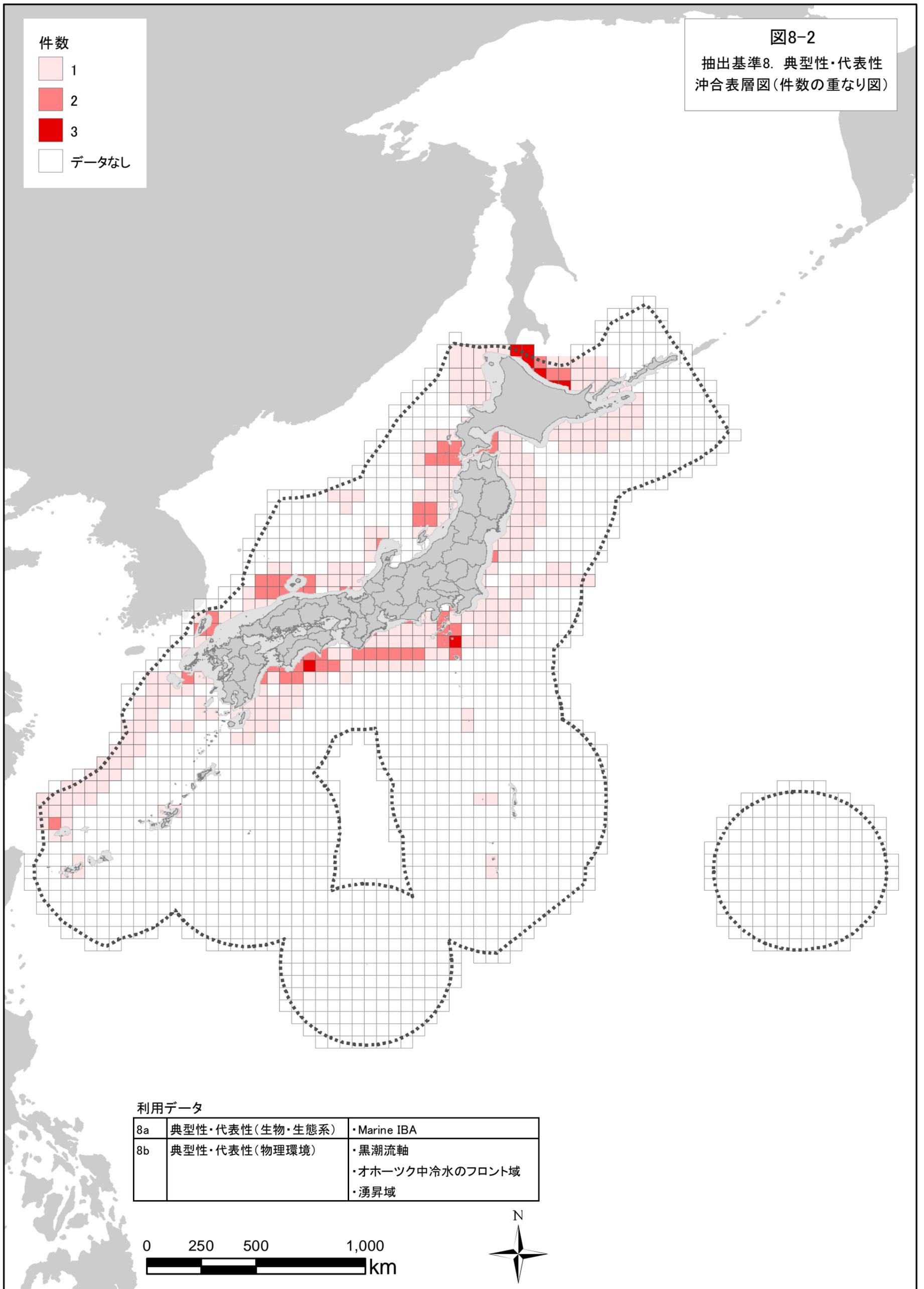
件数

1

2

3

データなし



利用データ

8a	典型性・代表性(生物・生態系)	・ Marine IBA
8b	典型性・代表性(物理環境)	・ 黒潮流軸 ・ オホーツク中冷水のフロント域 ・ 湧昇域

0 250 500 1,000 km



